

ぼちぼちいこか

～相談室だより～



令和7年9月25日

絵：るるさん

『花』

今日は心理の専門家っぽく「読み書き障害」のお話をしてみようかと思います。知的にはまったく遅れがないのに読むこととか書くことだけ苦労している人たちがいます。ある研究では8パーセントいるとも言われます。

黒板を写すのに人よりずっと時間がかかる。連絡帳を書くのが苦痛。小さい「っ・や・ゆ・よ」がうまく入れられない。国語の教科書は読めるのに、初めて見た文はただどしくしか読めない。行を飛ばしたり、勝手にそれらしい言葉にかえて読む。カタカナがさっと思いつかばない。たくさん漢字の練習をしているのに覚えられない。思い当たるものはありませんか。だんだんできるようになるというものではありません。放置することで、勉強は楽しくない、どうせ私はできないなどと思ってしまうのは残念なことです。「おや？」と思われたら声をかけてくださいね。

スクールカウンセラー 山本圭子